

留 学 報 告 書

記入日：2019年3月18日

氏名	氏名：加藤捺巳
留学先国	韓国
留学先大学・学部 (和文及び英語)	(和) 成均館大学 芸術学科 舞踊学部 (英) Sungkyunkwan University
留学期間	2018年3月～2018年12月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
帰国年月日	2018年12月26日
明治大学卒業予定年月	2020年3月

留学費用項目	現地通貨(ウォン W)	円	備考
授業料	0	0円	交換留学のため
宿舍費	4,200,000W	42万円 円	春学期は大学寮1ヶ月約5万円 秋学期はコシウォン5万5千円
食費	3000000W	30万円	
図書費	300000W	3万円	
学用品費	100000W	1万円	
教養娯楽費	500000W	5万円	
被服費	400000W	4万円	
医療費		0円	
保険費		8万円	
渡航旅費	550000W	55000円	
雑費	1000000W	10万円	
その他()		円	
その他()		円	
その他()		円	
合計	1085万ウォン(W)	108万5千円	

渡航関連

渡航経路	出国：羽田空港から金浦空港 帰国：金浦空港から羽田空港
渡航費用	チケットの種類 片道航空券 往路 25000円

復路	30000円
合計	55000円
渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。	
航空券は、インターネットで購入しました。行く時期がオリンピック、帰る時期が年末と重なっており、なおかつ片道航空券のための少し高めでした。	
滞在形態関連	
種類（留学中の滞在先）例：アパート、大学の宿舎など	
春学期:寄宿舍	秋学期:コシウォン
部屋の形態	<input type="checkbox"/> 個室 OR <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋（同居人数：6人）
住居を探した方法	
寄宿舍：大学からのメールでの案内。 コシウォン：韓国の不動産を紹介しているサイトから	
感想（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）	
<p>春学期は、友達も知り合いもない中で寮に住んでいた方が交友関係が広がるのではないかと思います、寮を選択しました。先輩が2人部屋だと言っていたので私も2人部屋だと思っていたのですが、6人部屋になってしまいました。マンションを6人で使うのですが、一人の空間がないのでそのような時間が必要な人には少し大変かもしれません。またルームメイトなども合う合わないがあるので、気を付けたほうが良いと思います。しかしながらいろんな出会いがあったのは良かったと思います。</p> <p>秋学期は、コシウォン（ワンルームテル）に住みました。家探しは、韓国の不動産を紹介している日本語のサイトがあるのでそこから探しました。コシウォンにはご飯、キムチ、ラーメンがあるので非常に便利でした。学校からは少し遠くなってしまいましたが、駅から近くシャトルバスのバス停にも近かったので便利でした。</p>	
現地情報	
現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や附属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会がなかった <input type="checkbox"/> 利用した；	
学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。	
私は特に利用しなかったです。相談窓口はありました。	
現地の危機地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？	
現地での情報はSNSやインターネットニュースを通して収集しました。外務省の「たびレジ」に登録していました。	
パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか？	

例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは、WIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。

韓国は日本よりもWi-Fiの環境が整っています。学校、カフェ電車まで当たり前になっているのであまり不便に感じなかったです。

家にもワイファイがあるので特に不便なく、データは道やバスの情報を知りたいときに使っていました。

携帯電話は、JKモバイルという所でsimを購入し、日本から持ってきたsimフリーのスマホに韓国のsimを入れ替えて使用していました。

現地での資金調達はどのように行いましたか？

例：現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録しないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。

大学にウリ銀行があるので、その口座を開けました。

韓国はカード文化なので、私は日本で作った銀行のデビットカードを主に使っていました。デビットカードは日本の口座から現地のお金で出金できるので、たまに出金をして韓国の口座に入れておいて、現金が必要な時に簡単におろせるようにしていました。

現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

レトルト食品（カレーやパスタソースなどは役に立ちました。）薬（韓国の薬は大きくて色もカラフルでちょっと怖かったので日本から薬を持っていきました。）

進路について

進路

就職 進学 未定 その他：

進路決定の際に参考にした資料、図書、期間など

就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。（内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません）

就職活動中・終了時に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書きください。

例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。

進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備、試験対策等）がありましたらお書きください。

その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書きください。

学習についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）	
留学先で取得した単位数合計（科目数）	本学で認定された単位数合計（科目数） ※該当項目にチェックのうえ、記入してください。
24単位（7科目）	<input checked="" type="checkbox"/> 21単位（ 科目） <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません（理由： ）
以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスを含めてお書きください。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	현대한국사회와문화
履修した授業科目名（日本語）	現代韓国社会と文化
科目設置学部	外国人専門授業
履修期間	一学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	講義科目
授業時間数	1週間に175分が1回
担当教員	
授業内容	すべて英語の授業です。現代の韓国社会と文化について学びます。先生の英語が聞き取りやすく、授業も映像や映画を使うときもあったのでわかりやすかったです。
試験・課題など	全部で2回 中間、期末それぞれあり、与えられたエッセイをします。ショートペーパーを5回ほど提出。
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	중급한국어
履修した授業科目名（日本語）	中級韓国語
科目設置学部	
履修期間	一学期間
単位数	6
本学での単位認定状況	1 単位認定・2 単位認定（分割して認定）（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	講義科目
授業時間数	1週間に75分が4回
担当教員	
授業内容	中級韓国語を学ぶ授業です。
試験・課題など	中間テストは筆記。 期末テストは筆記と話すテストがあります。

感想を自由記入	外国人専門授業で、クラスの雰囲気もよく楽しかったです。 毎日75分づつ授業があり、他の授業が取れなかったのが残念です。
履修した授業科目名(留学先大学言語)	고급한국어
履修した授業科目名(日本語)	高級韓国語
科目設置学部	
履修期間	一学期間
単位数	6
本学での単位認定状況	1 単位認定・2 単位認定(分割して認定)(本学で認定された単位数を書いてください)
授業形態(チュートリアル, 講義形式等)	講義科目
授業時間数	1 週間に180分が2回
担当教員	
授業内容	高級韓国語を学ぶ授業。
試験・課題など	10分以上のプレゼン 中間試験は筆記 期末試験は筆記と話すテスト
感想を自由記入	前期の続けての授業です。先生は春学期と変わらなかったです。 高級になると話す能力も必要になるのでプレゼンの準備が大変でした。
履修した授業科目名(留学先大学言語)	한국문화의 이해
履修した授業科目名(日本語)	韓国文化の理解
科目設置学部	教養
履修期間	一学期間
単位数	2
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いてください)
授業形態(チュートリアル, 講義形式等)	講義科目
授業時間数	1 週間に110分が1回
担当教員	
授業内容	韓国の昔からの文化について学ぶ授業 大学内の昔ながらの建物を見に行ったりもしました。
試験・課題など	中間も期末も筆記試験 別にレポートがありました。
感想を自由記入	約60名ほどいた授業ですが、日本人2名以外あとはほぼすべて中国人でした。そのため教室は中国語しか聞こえなかったです。
履修した授業科目名(留学先大学言語)	일본현대사회와동아시아
履修した授業科目名(日本語)	日本現代社会と東アジア
科目設置学部	
履修期間	一学期間

単位数	3
本学での単位認定状況	2 単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	講義科目
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教員	
授業内容	戦後からの日本現代社会を学ぶ授業。
試験・課題など	一人 25 分ほどのプレゼン 期末試験は記述
感想を自由記入	韓国から見た日本の目線などが学べ、自分の国なのに知らないこともあっていろいろ発見できた授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	한국어2
履修した授業科目名(日本語)	韓国舞踊 2
科目設置学部	芸術学部 舞踊学科
履修期間	
単位数	2
本学での単位認定状況	1 単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	実技科目
授業時間数	1 週間に 110 分が 1 回
担当教員	
授業内容	韓国舞踊を学ぶ。 ずっと踊ってます。
試験・課題など	朝 7 時に学校に来て試験の振り付けを習い、次の週の同じ曜日朝 7 時から順番で先生 5 人の前で踊ります。
感想を自由記入	一番精神的にきつい授業でした。もちろんのことなのですが、私以外皆幼いころから舞踊を専攻してきた子たちなので、その中に入ってしかも学んだことのない韓国舞踊を学ぶのは大変でした。しかしながらとても良い機会でしたし、この授業を履修しなかったら出会えなかった子たちに出会えたのでよかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	현대무용 2
履修した授業科目名(日本語)	現代舞踊 2
科目設置学部	芸術学部 舞踊学科
履修期間	一学期間
単位数	2
本学での単位認定状況	1 単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	実技科目
授業時間数	1 週間に 110 分が 1 回
担当教員	

授業内容	現代舞踊（コンテンポラリーダンス）を学ぶ
試験・課題など	韓国舞踊同様、朝7時に学校に来て試験の振り付けを習い、次の週の同じ曜日朝7時から順番で先生5人の前で踊ります。
感想を自由記入	授業は非常に楽しかった。コンテンポラリーの深さを知りました。先生は英語で説明してくれたり気にかけてくれて非常に嬉しかったです。試験は非常に難しかったです。

留学に関するタイムチャート

留学までの準備，試験勉強，留学中，留学後，特に留学に関して発生した事項を記入してください。（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2017年 1月～3月	
4月～7月	情報コミュニケーション学部 2018年度学部間協定校派遣留学生応募
8月～9月	梨花女子大学 短期文化研修参加 成均館大学オンライン申込手続き
10月～12月	
2018年 1月～3月	1月 ・日本期末試験 2月 ・ビザ申請→留学ビザ取得 2月末出国 3月 ・オリエンテーション参加 授業開始
4月～7月	春学期 中間、期末試験
8月～9月	夏休み7月～9月 日本に一時帰国レインターンに参加。
10月～12月	秋学期 中間、期末試験 12月 ・日本帰国

留学体験記

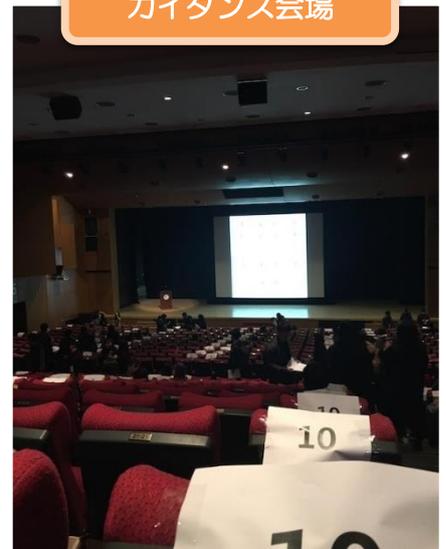
<p>留学しようと決めた理由</p>	<p>私は、短期大学卒業後2年次編入しました。もともと海外に行ってみたくという気持ちがありましたが、時間とチャンスに恵まれませんでした。しかし編入学後、学部協定校に韓国があることを知り、編入後の目標として軽く勉強していた韓国語を話せるようになろうと思っていたのに加え、この機会を逃せばもう学生のうちに留学に挑戦する機会はないだろうと思い留学しようと決めました。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>近い国とはいえ、成均館大学に日本人で留学している人が少なく情報も少なかったため、情報収集が難しかったです。先輩に連絡を取り情報収集などしていました。私が留学した後に成均館大学の日本人留学生たちがツイッターのアカウントを作りそこで情報を発信しているので見てみるといいかもしれません。</p> <p>もともと韓国語の勉強はしていましたが、春学期は語学堂に通おうと思っていたのでしっかりと韓国語の勉強をしていませんでした。語学堂の申請を行っていましたが、語学みの留学生が多かったらしく、学部交換留学生は入ることができませんでした。いざ語学堂に入れないと分かったのが出国の一か月前でそこから一生懸命勉強しても時間が足りず、やはり韓国に行ってから苦労しました。語学はできることに越したことはないのでしっかりと勉強してればよかったです。</p>
<p>この留学先を選んだ理由</p>	<p>中学生の時にK-POPを好きになって以来、韓国に興味を持ちました。韓国語はもちろんのこと、韓国の文化や歴史、メディアを学びたいと考えていました。文化も食べ物も音楽も好きだったのでより生活することで身近に経験し学びたいと思ったためです。</p> <p>また、2017年の夏に梨花女子大学の短期文化研修に参加したことでもっと長い時間韓国に住み、いろいろと学びたいと思いが強くなりました。</p>
<p>大学・学生の雰囲気</p>	<p>韓国の学生たちは皆勉強熱心で授業の集中力がすごく、試験前は図書館にこもって勉強したりと圧倒されました。しかしながら、この雰囲気があるからこそ自分も勉強しようと思うことができました。</p> <p>大学は非常にきれいで図書館、カフェ、ジムなどそろっており、美容室や携帯ショップ写真館まであります。</p>
<p>寮の雰囲気</p>	<p>春学期に住んだ寮は6人部屋で自分の一人になれる場所がなかったので、もう少し人数が減ったらよかったかもしれません。</p> <p>しかし、様々な国の人とかかわることができ面白かったです。</p>

<p>交友関係</p>	<p>成均館大学は、交換留学生一人一人に韓国人学生のバディが付きます。 私の場合同じ舞踊学部のお姉さんだったので、学校のこと、学部のこと、日常のこといろいろと教えてもらうことができました。また何回か一緒に遊んだり、学校や学校が終わった後にご飯を食べに行ったりしました。 舞踊の授業を履修したことで会うことできた子たちとも仲良くできました。 仲良い友達もできました。</p>
<p>学習内容・勉強について</p>	<p>芸術学部への派遣だったので、専門知識が必要だったり技術が必要だったり芸術学部の聞ける授業は限られていました。外国人専門授業や教養、韓国語の授業などいろんな授業を聞きました。 プレゼンもやりましたし、チーム課題もやりました。韓国人学生に関わってみるとやはり成績を大切にしているからかチーム課題に非常に真面目で、しかしながら質問をすると的確なコメントをしてくれたり、また PPT のデザインも素敵で見習うところばかりでした。</p>
<p>課題・試験について</p>	<p>課題の量はこなせる量だったので、計画的にやっていたら特に苦労することはなかったです。 試験は範囲が広く、自分にとっては外国語で理解し、外国語で解かないといけないのでその準備がかなり大変でした。試験中は図書館の席も取れない状況の時もあったので朝早くから行ってこもっていることもありました。</p>
<p>大学外の活動について</p>	<p>ダンススクールに通ったり、コンサートに行ったり、舞台を見たり、旅行に行ったり、日韓交流会などにも参加しました。</p>
<p>ある平日のスケジュール</p>	<p>9時起床 10時～12時勉強（授業） 12～13時昼食 14～16時授業 18時友達とご飯 21時勉強したり、テレビを見る 1時就寝</p>
<p>ある休日のスケジュール</p>	<p>11時：起床 13時～・カフェで勉強 ・友達と遊ぶ ・ショッピング etc 1時就寝</p>
<p>留学を志す人へ 「これを知っておいて欲しい」と思うこと</p>	<p>大学4年間の中で何に挑戦するのも自由だと思います。 私はやらないで後悔するよりやって後悔したほうが良いと思い留学に応募しました。最初は非常に怖かったですが、その気持ちでいたので学びにしても遊びにしても自分がやりたいと思ったことを色々と挑戦することができたと思います。 そして留学で大切なのは行動力とコミュニケーション能力だと思います。自分の行動力で今まで知り合うことのできなかつた人に出会うこともできるのだとこの留学で実感することができました。 長いと思っても1年はあっという間に終わってしまいます。限られた時間の中で何を行うのかは自分次第だと思うので、いろんなことに挑戦した方が見ることのできる世界はかわってくると思うのでいいと思います。</p>

成均館大学



ガイダンス会場



学園祭



学食



寮のキッチン





パティの卒業公演へ



大学の正門



韓国舞踊の授業

